



美豆だより

7月号

平成20年 7月 1日
京都市立美豆小学校
校長 石井 良彦

5年田植え体験

6月11日(水)



今年も、小澤さんの田をお借りしています。

毎年、社会福祉協議会の方々にお世話いただき5年生が『米作り体験』をしています。今年も、学校の北側の田を使って、『田植え体験』をしました。5年生は、『総合的な学習の時間』の中で『米作り』を学習していきます。主食である「お米」について調べ、実際にバケツの中でも栽培しています。

この日、雨の心配もありましたが、曇り空の下で林さんから苗の植え方を説明してもらい、磯島さんにお世話いただきながら、恐る恐る水の張った田の中に入っていました。子ども達は、泥に足をとられ慣れない手つきでしたが、なんとか全部植えつけることができました。

できたお米は12月の『もちつき大会』でみんなに振舞われます。楽しみですね！

楽しかった “なかよし集会” 6月30日(月) 2・3校時



毎年、美豆小児童会の大きなイベントである『なかよし集会』が昨日盛大なうちに終了いたしました。

たてわりグループで企画・準備をし、手作りのゲームの店を出し、全校で楽しむ児童会行事です。体育館・教室を使って【宝さがし・しゃげき・魚釣り・玉入れ・風船バレー・ペットボトルボーリング・カーレース】の店を出しました。上の学年に連れてもらい、お客さんになってお店を回ったり、交替して店番をしたりと大忙しです。この活動を通して、高学年は集団のリーダーとしての力をつけ、低学年の児童は、本校の一員である自覚を高めていきます。また、来年が楽しみです。



7月行事予定

日	曜	行事	保健	その他
1	火	ALT(4-1・4-2・6-1・6-3)	体重測定3・4年	
2	水	ALT(5-1・5-2・6-1・6-2)	体重測定5・6年	
3	木	4年社会見学(南部クリーンセンター) 消防自動車写生会		
4	金	児童集会(飼育・保健安全)午前中授業		
5	土			夏祭り実行委員会19:30~
6	日	社福バザー10時~12時		
7	月	引き落とし日 3年校外学習(伏見中央図書館)		学校運営協議会企画推進委員会19時~
8	火			
9	水	ALT(5-1・5-2・6-1・6-2)	すすく教室	
10	木	美豆なかよしタイム 委員会活動⑥		
11	金	町別集会⑤一斉下校⑥ 5・6年科学センター8時~		第5回PTA役員会19時~
12	土			
13	日			
14	月	個人懇談 ALT(6-2・3-1・3-2・つばさ)校内キャンプ児童打ち合わせ1:40		
15	火	個人懇談 ALT(4-1・4-2・6-3・6-2)保健安全の日		
16	水	個人懇談 現金納入り		
17	木	個人懇談		
18	金	朝会(5年) 休業前最終日 給食終了 大掃除 5校時まで		PTA運営委員会 地域委員会校内キャンプ オールスタッフ会議 夏祭り実行委員会19:30
19	土			
20	日			
21	月			
22	火	水泳教室 プール開放開始 低・高 大淀中部活動見学(6年児童)午前中		
23	水		高・低	
24	木		低・高	
25	金		高・低	
26	土	校内キャンプ(5・6年生希望者対象)		
27	日			
28	月		低・高	
29	火		高・低	
30	水		低・高	
31	木		高・低	

8月の主な行事

1日(金)プール開放終了	26日(火)授業開始
9日(土)淀南夏祭り(16時~21時)	28日(木)給食開始 親子クリーンデー
11日(月)~15日(金)学校閉鎖日	29日(金)避難訓練

全校の水泳学習が6月16日(月)から本格的に始まり、プールから子ども達の歓声が聞こえてきています。久しぶりの水に最初は緊張しながらも思い思いの泳法に果敢に挑戦しています。朝の健康チェックをよろしくお願いします！

確かな学びをめざして

校長 石井 良彦

宇治川の河原からは、「ウグイス」をはじめとして、「キジ」、「コジュケイ」、「セッカ」、「シジュウカラ」などなど、多くの小鳥のさえずりが聞こえてきます。学校の禽舎には、ニワトリに加えて地域の方のご好意で、セキセイインコもたくさん増えました。

プールからは、梅雨の合間を縫って元気な声が聞こえてきます。18日で前期前半の授業が終了します。22日から始まる夏休みまでの2週間あまりをじっくりと取り組んでいきたいと思ひます。

先月の「学校だより」に、美豆小学校の主な取組を紹介しました。「教育情報化と学力向上」、「地域ぐるみの学校づくり・地域と結ばれた学校；学校運営協議会」、「豊かな人権感覚を育む取組」、「自然体験活動などこれからの課題への取組」に関して少しくわしくお伝えすることにします。

今月は「教育情報化と学力向上」から、『心の通う授業作り』 ~どの子も伸びる授業~ です。

一人一人もっている力は、それぞれに違いがあります。理科が好きな子、運動が得意な子、リコーダーの演奏に長けている子、自分の思いを絵や作文で表現できる子等々。それぞれがもっている力を引き出すのは、担任です。担任は毎日、児童が「あ、わかった!!」「今日の国語おもしろかったわ」など、授業がよくわかった、楽しかったという声が自然に出る、「心の通う授業」を目指しています。「どんな授業にしようかな」、「これを使ってわからせてやろう」など、授業の準備に工夫を加えつつ教壇に立っています。教師集団は、意識改革と授業改善に惜しみなく取り組んでいるところです。

さらに、確かな学びを約束するためには、規則正しい生活習慣を身につけることや、家庭学習の習慣付けなど、ご家庭の大きな協力なくしてはできないことです。「早寝・早起き・朝ごはん」とよく言いますが、毎日続けるのはたやすくありません。しかし、それが子どもの健康と学力に大きな影響があると考えれば、試してみる価値は大いにあると思ひます。そこで、3日間続けてみる。土日はお休みにして3週間続ける。そして、3ヶ月続ける。こうなれば習慣付けができたといえるでしょう。家庭学習も同じと考えられます。

他にも、決められた家の手伝いをすることや、テレビを見過ぎないことやゲームをし過ぎないこと、自然の中で思いっきり遊ぶなど、たくさんあります。詳しくは、これまでにお配りしているリーフレットや冊子などをご覧ください。

子どもたちがしっかりと学力をつけ、よき社会人・よき家庭人になるためには、大人が子どものことを考えて寄り添うことが大切です。学校と家庭が同じ方向をむき、導いてやる必要があります。子どもが笑顔で出かけ、笑顔で帰ってくるのが、子どもを取り巻く大人の幸せと思ひます。ひとつでも、できるところから実践してみてもいいでしょう。

夏だ！プールだ！